

アリスと謎と くらやみの物語

説明書



注意：本作のプレイには、LINEアカウントが最低ひとつ必要です。
また、指示があるまで、内容物の中をみてもはいけません。

この説明書、および進行役となる「語り手」の指示に従って、ゲームをプレイしてください。

明記されていないことであれば、なにをしてもかまいません。

ただし本作に、内容物を傷つければ解けない問題は含まれていません。

もっとも重要なルールは「プレイヤー全員が本作を楽しめるプレイを心掛けること」です。

【ストーリー】

これはアリスが「不思議の国」での冒険を終えた、いくらか後の物語。

主人公はもちろんアリスで、舞台はたぶん不思議の国。

どうして「たぶん」なのかといいますと、目の前が全部まっくらで、足元だって見えやしません。

そう、ついさっきまでベッドで寝ていたはずのアリスは、「くらやみの国」に迷い込んでしまったのです。

実のところ、アリスは毎日が忙しくて、不思議の国のことなんかすっかり忘れていました。でもくらやみの中で目をひらいたとたん、ずっとみんな思い出したのです。

なんだか懐かしかったけれど、でもいつまでもここに居るわけにはいきません。

だって明日は家族みんなでピクニックの予定。はやくお家に戻って、ぐっすり眠らないと、寝ぼけまなこじゃ川下りだって楽しめません。

——でも、出口はどこかしら？

辺りをぐるぐる見渡してみますと、ずっと先に、ほんの小さな明かりがあるようです。

アリスはともかく、そちらに向かって歩き出します。

すると、こつんと足になにかがぶつかりました。

どうやらそれは、小さなボシュットのようです。

中に手を突っ込んでみますと——

なにか硬いものと共に、マッチ箱と1本のロウソクがみつかりました。

さあ、ページをめくって、ゲームの準備を始めましょう。

【ゲームの準備】

下記のものすべて揃っていることを確認し、テーブルに並べてください。

これらの内容物はどれも、ゲーム中で「獲得してください」と指示があるまで表側（物語シートは内側）を確認してはいけません。

○物語シート 4枚

二つ折りになったシートです。表紙に話数と章題が書かれています。

閉じたままテーブルに並べてください。

○ロウソクタイル 26枚

裏面にA～Zまで26文字のアルファベットが書かれている、5センチ四方のタイルです。裏向きのまま山にしてテーブルに置いてください。

束の上下に1枚ずつ入っている、「こちらがタイルの裏側です」「こちらはタイルの表側です」と書かれているタイルはゲーム中では使用しませんので、取り除いてください。

○カード 33枚

下記「謎カード」と「手掛かりカード」がまとめて束になっています。裏向き状態で扱ってください。

束の上下に1枚ずつ入っている、「こちらはカードの表側です」「こちらがカードの裏側です」と書かれているカードはゲーム中では使用しませんので、取り除いてください。

〈謎カード 11枚〉

解くべき謎が書かれたカードです。裏面にはキャラクターの名前が書かれていますが、例外もあります。裏向きのまま山にしてテーブルに置いてください。

〈手がかりカード 20枚〉

謎解きの手がかりが書かれたカードです。裏面に01～20のナンバーが書かれています。裏向きのまま山にしてテーブルに置いてください。

○アイテム 3種

切り取り用のミシン目が入った厚紙のものです。まだ厚紙から切り離さず、裏向きにしてテーブルに並べてください。

裏面は、「アイテム名が記載されている方」です。

アイテムは、下記の3枚があります。

時計盤・白ウサギの鞆・ティーセット

◎他に必要なもの

〈LINEアプリをインストールした端末〉

最低1台、LINEアプリをインストールした端末（スマートフォン、タブレット等）が必要です。

また、より多くのプレイヤーがLINEを使用していると、プレイが一層快適になります。出来る限りすべてのプレイヤーがLINEを使うことを推奨いたします。

〈メモと筆記用具〉

ただし「手元のスマートフォンでメモをとる」などの場合は、メモは必要ありません。

〈定規〉

必須ではありませんが、もし本作の帯（箱に巻き付いている細長い紙）を失くしていたなら、ご用意ください。

◎LINEの準備

複数人のプレイヤーがLINEを使用する場合、全員がひとつの【トークルーム】に入っている必要があります。そのため、参加するプレイヤーが事前にLINEで【友だち】になっているとゲームの準備がスムーズです。

LINEでは物語のテキストに加え、謎カードや手がかりカードの内容などの情報も公開されます。多くのプレイヤーがLINEを使用していれば、「手がかりカードを他のプレイヤーがみているため、順番待ちしなければならない」ということは発生せず、より謎解きに没頭できるでしょう。

【あなたの立場】

あなたはこのゲームのプレイヤーであり、他の何者でもありません。つまりあなたはアリスを直接操作するのではなく、LINEを用いて彼女に助言を与えたり、謎の答えを教えたりすることでゲームを進行させていきます。

くらやみの国でひとりぼっちのアリスは、あなたの言葉には概ね素直に耳を傾けるでしょう。

そう。あなたはあなたのまま、アリスが信頼する【友だち】になるのです。



【くらやみの国の進み方】

1、ページをひらく

くらやみの国を進むには、まず「物語シート」を開く必要があります。ゲーム内の指示に従って、獲得した物語シートを開いてください。

ただし2枚目以降の物語シートは、他の物語シートと「絵が繋がるように」並べなければいけません。

2、ロウソクを並べる

物語シートには「くらやみの国」のイラストが描かれています。なんと、なんともくらやみの国ですから、様子がよくわかりません。そこで必要になるのが、「ロウソクタイル」です。

手にいれたロウソクタイルを物語シートの上に置くことで、周囲の様子が明らかになります。

ただし特別な指示がない限り、ロウソクタイルも他のタイルや物語シートと「絵が繋がるように」並べなければなりません。

-memo-

シートやタイルは、特別な指示がない限り
絵が繋がるように並べる。

3、謎を解く

ゲーム内の指示に従って、謎カードを獲得してください。ロウソク（ロウソクタイル）は、不思議の国の住民たちが持っています。多くの場合、謎カードに書かれた彼らの問題を解決することで、ロウソクが手に入ります。

また、本作の謎の解答はすべて英単語になっています。
アルファベットで解答することを忘れないでください。

-memo-

謎の解答はすべて英単語。
アルファベットで入力する。

4、アイテムや手がかりを見つける

謎を解くには、アイテムや手がかりカードが必要になります。

これらはゲームの進行に加え、「アリスに周囲を探索させること」でもみつかります。

LINEでアリスに指示を出し、探索させたい場所を伝えましょう。こちらには日本語を用いてください。

ただしアリスが探索できるのは、ロウソクの光で照らされている範囲（主にロウソクタイルに描かれている範囲）だけです。

-memo-

アリスが探索できるのは、
光で照らされているところだけ。
探索の指示は日本語で出す。

【どうしても答えがわからない場合】

LINEに「ヒント」と書き込んでみてください。今、解いている問題のヒントが公開されます。

ヒントはいくつかの段階に別れて表示され、その問題のすべてのヒントを読んだあとには、解答を閲覧することが可能になります。

【プレイ評価】

ヒントの中には「●付きのヒント」があります。もし「●付きのヒント」を閲覧してしまったなら、このページの最下部にある「評価シート」の○を、左から順に1つずつ黒く塗りつぶしてください。

また、解答をみた場合、○を必ず1つ黒く塗りつぶさなければなりません。

○を塗りつぶした数が少ないほど、あなたは優秀なプレイヤーです。

ぜひ最高評価の「AAA」を目指してみてください。もっとも確実に「AAA」を取る方法はもちろん、一度もヒントを使わないことです。

【ゲームの開始】

さて、この説明書をすべて読んでいただけましたか？

ゲームの開始まで、もう一歩です。

LINEアカウントを持っているプレイヤー「ひとりだけ」が、下記のQRコードをLINEアプリで読み取って「くらやみの国bot」と友達になってください。LINEの操作に慣れたプレイヤーを推奨いたします。

※ 製品内の説明書では、この位置にQRコードが描かれています。

本書（web版の説明書）には、QRコードは掲載していません。

もしインターネット上のシステムに障害などが発生した場合、サポートページでアナウンスいたします。

《サポートページ》

<http://escalogue.3dnovel.jp/alice/support/>

【お願い】

本作に関しまして、下記の2点を守っていただけるようお願い申し上げます。

1、webでのネタバレについて

本作では一度きりしか体験できない、「謎解きの驚きと快感」をメインに扱っております。ですから「カード、タイル、物語シート、アイテムの表面」および「すべての謎」「すべての謎の解法」のwebでの公開は控えていただけましたら幸いです。

2、本作の貸し出しについて

誠に申し訳ありませんが、ボードゲームカフェやイベントなどでの本作の貸し出しは控えていただけましたら幸いです。

理由に関しましては《サポートページ》

<http://escalogue.3dnovel.jp/alice/support/>

に詳細がありますので、気になる方はご一読ください。

私的利用の範囲（ご友人間の貸し借りなど）であれば問題ありません。

監修 安田均

謎制作 バズ.rar

ディレクション&ストーリー 河野裕

ディベロップメント グループSNE、ラ・シタデル

イラスト 青依青

デザイン TANSAN

Special Thanks! 清木昌

制作元

株式会社グループSNE

合同会社ラ・シタデル

発売元

株式会社コザイク

評価シート

AAA	AA	A	B	C	D	E
なし	○	○ ○	○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ~